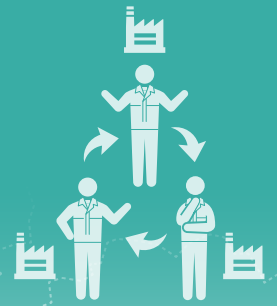


各工場の安全・品質水準の向上を目指して、「班長交流研修」を導入しました。

ヤスハラケミカルの生産部門では、各工場での安全管理・品質管理への意識向上を目指して工場間の相互交流を行っています。
その一環として昨年より各工場の班長を対象とした相互交流をはじめました。
今回は「班長交流研修」の取り組みについてご紹介します。



鶴飼工場 工場長
藤田 耕三



「班長交流研修」導入の背景と概要

ヤスハラケミカルには福山・新居浜・鶴飼・総領の4工場がありますが、工場ごとの生産品の相違から製造プロセスも大きく異なるため、安全や品質に関する基準には違いがあります。

生産工程の効率化や合理化を進める上で、安全管理や品質管理の水準を全社的に合わせておくことはとても重要です。そこで工場長・課長の相互交流をはじめましたが、スピード感を持って現場へ落とし込むには、トップダウンで指示するより、現場で作業をしているスタッフ同士の相互交流を行うほうが効果的であ

ろうという判断から、昨年より「班長交流研修」をはじめることになりました。

交流研修は、毎回3～4名選出された班長が、各工場の一日の作業を2日間かけて見学しレポートにまとめます。そして参加する班長を交替しながら交流研修を繰り返すことで、1年間かけてすべての班長が、各工場の仕事の進め方を目で見て感じることができるよう計画しました。

導入の効果と今後

実務の責任者である班長が、実際に目で見て肌で感じる経験は、言葉で伝えるよりはるかに雄弁です。しかも各班長がまとめたレポートは互いに共有化するだけでなく、自工場でも今後どう改善していくかを各工場の班長会議でテーマにして、課題解決の検討を行うようにしています。

まだ1年目ですが、このような動きの中で、各班長も刺激を

受けたいと、積極的な改善提案もではじめており、意識改革の手応えを感じています。

今後は1年目の総括を行った上で、さらに具体的な改善策の検討を進めるとともに、班長代理や班員の相互交流、検査課長の相互交流などへ幅を広げていき、各工場間の連携・交流を促進していきたいと考えています。

【標準的な交流研修スケジュール】

新居浜工場 1日目		新居浜工場 2日目	
10:00～10:30	工場概要説明	8:00～8:10	担当者間 引継ぎ、申し送り
10:30～11:00	工程説明	8:10～8:15	ラジオ体操
11:00～12:00	工場内見学	8:20～8:45	全体ミーティング
12:40～13:40	設備異常処置報告書、作業指示連絡書、班長業務の説明	8:50～12:00	各種点検表・安全当番・班長業務の説明・現場作業見学
13:40～15:00	各プラント見学説明、意見交換	12:40～14:00	製造工程を担当者より説明
15:10～16:10	引継ぎ前の班長と各担当者ミーティング、各担当者間で申し送り	14:00～14:30	まとめ



班長交流研修メンバーインタビュー



他工場で得た刺激や経験を活かして、
小さなことから自分たちでできる改善をはじめています。



鵜飼工場
製造課 班長 柿迫 伸二

新居浜工場を訪れる前から、安全面・品質面のレベルが高いとは聞いていましたが、チェック項目の多さやチェック体制の厳しさは想像をはるかに超えており驚きました。また鵜飼工場では班長がラインの作業もするのですが、他工場で班長は生産管理のマネジメント業務が中心であることを知りました。

これらの経験はとても新鮮で、仕事のレベルを高める上で、まだまだ変えるべき点はたくさんあることに気づきました。鵜飼工場の他班長とのコミュニケーションを深めながら、自分たちの力でできることから少しずつ変えていこうと行動を開始しています。



鵜飼工場

班長交流研修では多くのヒントを見つけ、たくさんの刺激を受けました。



福山工場
製造課 班長 新井 英樹

新居浜工場を初めて訪問させていただきましたが、その第一印象は、歴史の長い工場なのに古さを全く感じさせないことでした。整理・整頓・清掃の3Sが徹底されており、工場見学をする中では、小さなことまでとてもきめ細かく手順や確認事項が決められていて、安全・品質に関する意識の高さにも驚きました。

また、新居浜工場では班長がポンプなどの機器整備をすることがあるそうで、不具合の予防や緊急時対応に役立つので自分も勉強したいと考えるようになりました。

この交流を通じ、自工場とは異なる生産管理を肌で感じたことにより、多くのヒントを得ることができ、とても良い刺激を受けました。



福山工場

他工場の見学や意見交換はとても有意義でした。
今後は班長代理や班員にも広げていきたいと思います。



新居浜工場
製造課 班長 京野 英昭

福山工場に伺った日の昼から工場内で一斉に清掃作業がはじまったのですが、工場長自ら掃除機片手に製造ラインを掃除されているのに驚きました。こうした熱意が工場の団結力を生むのだと思います。

また新居浜工場に他工場の班長さんを受け入れた時には、過去のヒヤリ事例を現場で説明し、その対策についても確認してもらいました。

今回の研修で他工場を見学したり、班長さんと意見交換ができたことはとても有意義でした。今後も交流研修を継続し、班長代理や班員、製造課以外の部署の方にも経験してもらえば、工場全体のスキルアップにつながるのではないかと思います。



新居浜工場